

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	精神看護援助論Ⅰ (精神障害看護)	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第1学期
担当講師	非常勤講師				
科目目標	<p>1.精神に障害をもつ個人および家族に対する看護を理解する。 2.精神看護の目的、役割機能など、精神の健康障害や精神症状の影響を受けながら生活している対象者と家族の理解を深めるために、必要な知識を習得する。 3.対象者と家族を支援する具体的な看護ケアについて理解する。</p>				
授業概要	<p>第1回 精神疾患と看護の理解 (講義) 精神看護の意義、目的、役割を理解する。</p> <p>第2回 精神医療の歴史と医療提供体制 精神医療と看護の歴史をふまえ、現在の精神医療提供体制を理解する。</p> <p>第3回 精神疾患患者の理解 精神機能(記憶、認知、感情、意欲、思考、知覚)から患者を理解する。</p> <p>第4回 精神保健福祉法における入院形態 各種入院形態を学習し、理解する。</p> <p>第5回 精神疾患の治療 精神疾患の診断、治療についての基礎知識を理解する。</p> <p>第6回 症状アセスメントとケアプラン1 (GW) 1) 幻覚、妄想 2) せん妄 3) 抑うつ</p> <p>第7回 症状アセスメントとケアプラン2 (GW) 4) 興奮状態 5) 拒絶的な患者 6) ひきこもり</p> <p>第8回 症状アセスメントとケアプラン3 (GW) 7) 操作をする患者 8) 自殺、自傷行為 9) 不眠</p> <p>第9回 症状アセスメントとケアプラン4 (GW) 10) 依存状態 11) 認知症 12) 不安</p> <p>第10回 症状アセスメントとケアプラン5 (GW) 13) 意欲減退 14) 攻撃的行動 15) 強迫行為</p> <p>第11回 症状アセスメントとケアプラン6 (GW) 16) 躁状態 17) 解離性障害 18) 摂食障害</p> <p>第12回 症状アセスメントとケアプラン7 (GW) 19) パニック障害 20) 児童、思春期、青年期の患者 21) 身体合併症患者</p> <p>第13回 医療現場で起こる他害行為 医療現場で起こる暴力について学び、包括的暴力防止プログラムを理解する。</p> <p>第14回 コミュニケーション技法 積極的傾聴と共感的理解について学習し、自己のコミュニケーションスタイルを考える。</p> <p>第15回 まとめ:1H 講義内容のまとめと復習を行う。 終了試験:1H</p>				
看護師国家試験出題基準	幻覚、妄想、せん妄、抑うつ、ひきこもり、自傷他害、不眠、認知症、不安、強迫行為、意欲減退、躁状態、解離性障害 摂食障害、パニック障害、傾聴、共感				
授業の進め方	具体的な事例を用いながら、講義、グループワークによって授業を進める。				
履修のポイント・留意事項	精神疾患やその症状にあわせた看護について、具体的に学習する。				
テキスト	精神看護学Ⅱ -精神臨床看護学- ノーヴェルヒロカワ				
評価方法・配点	授業への取り組み状況、終了試験を総合的に評価する。				